

生命と人権を尊重し、良質かつ適切な医療を行います。

まほろば



2022.4
第233号

令和4年4月1日 弘前総合医療センター開院



いよいよ弘前総合医療センターが開院となりました。

はじめに、本院の開院にご尽力いただいた方々へ心からの感謝を申し上げます。

本院は約 630 名の職員を擁する施設となりましたが、そのうちの約 140 名が新規採用の方々です。そこで、既にご存知とは思いますが、本院成立までの経緯と本院の果たすべき役割について概説しておきます。

1) **成立までの経緯**：将来の人口減少と高齢化を見据えて 2014 年に国が地域医療構想を制度化し、それに基づいて 2016 年青森県の具体的構想が策定されました。その中で津軽地域医療圏に関しては高度専門医療、救急医療、災害医療、

医療従事者育成などを担う中核病院の設立が提言されています。これに従い 2018 年青森県、弘前市、国立病院機構、弘前大学の四者による基本協定締結の下、弘前市立病院と国立病院機構弘前病院の再編による弘前総合医療センターが成立する運びとなりました。

2) **役割**：様々な役割がありますが、特に重要な点は二つです。一つは地域医療の中軸を務めることです。津軽地域で初めて指定を受ける地域医療支援病院として、地域医療機関からの紹介患者に対する高度医療の提供、医療機器や病床の共同利用機会の供与、地域医療従事者に対する研修の実施などを行います。もう一つは地域救急医療の中心を担うことです。救急医療に対する市、市民、他医療機関からの期待は大きく、救急依頼の症例は全例受け入れることを原則とします。

新しいスタッフを迎え、新しい設備での運営ですので当初は円滑に進まないことも多くあるかと思えます。しかし、皆のベクトルが同じ方向を指すように力を合わせればどんな難問も解決するはずです。そのベクトルの指し示すのは将来のこの病院のあるべき姿であり、それは当院が名実ともに地域の中核として確立し、病院も職員の皆さんも地域のステータスシンボルとして光り輝くことです。皆さんが誠実に医療に向き合うことで必ず達成されると信じています。

病院長：大熊 洋揮



4月から病院が新しく変わりました(お知らせ)

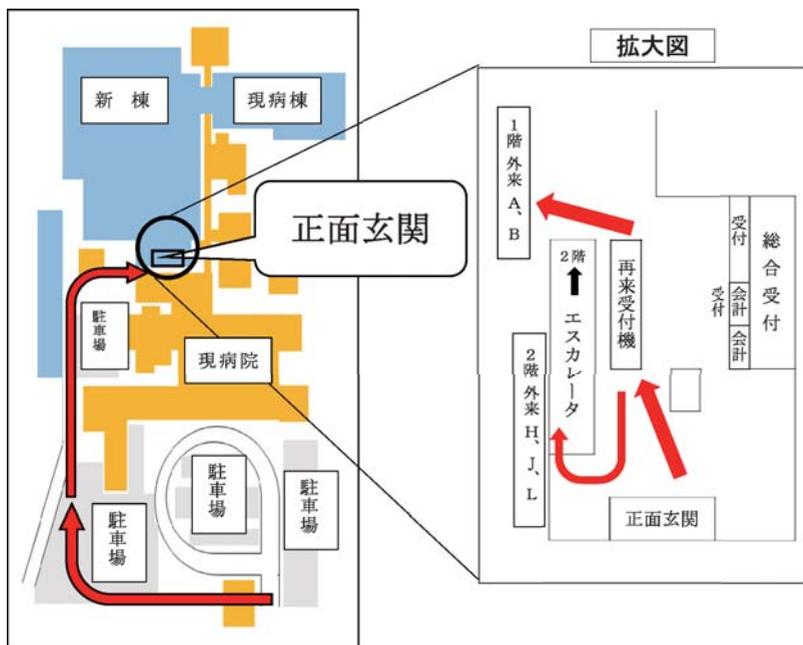
当院は令和4年4月より新中核病院「弘前総合医療センター」として運営を開始しました。新棟の外来診療の受付は次のとおりとなりますのでご注意ください。

ご来院時の流れ

- ① 駐車場より正面玄関へお進みください。
※まだ工事のため駐車ゲートはありません。(工事中は駐車料金がかかりません)
- ② 再来受付機に診察券を入れて受付をしてください。「受診票」が発行されますので備え付けのクリアファイルに挟んでください。
※現行の診察券は会計時に新しい診察券と交換します。
- ③ 各外来(A、B、H、J、L)の受付へ
②のクリアファイルを提出してください。
- ④ 待ち合いでお待ちください。

診察終了後の流れ

- ① クリアファイルを持って「2. 会計受付」へお進みください。お会計の番号票が渡されます。
- ② お会計の番号が表示されましたら、「4. 自動精算機」または「3. 会計」でお支払いを済ませてください。



静脈注射実践指導ナース(IVナース)誕生!!!

今年度静脈注射実践指導ナース(IVナース)育成研修を企画実施しました。看護師は静脈注射を実施する場合、高度な知識、判断、技術が求められます。研修は、薬剤部、診療放射線科、がん化学療法認定看護師、感染管理認定看護師などの協力のもとレベルⅠからⅢまでの知識習得資料を作成、レベル毎に筆記試験(80点以上)一部実技試験(100点)としました。この難関を乗り越え看護師・助産師計27名のIVナースが誕生しました。院内看護部認定のIVナースにはなりますが、自分の知識の再確認となりスキルアップさらにはモチベーションアップに繋がったようです。今後は積極的に自信を持って新人、後輩指導に関わってほしいです。これからも患者様に安全かつ正確な技術を以て看護を提供出来るように看護実践能力の向上と看護スタッフ育成に取り組んでいきたいと思います。

教育担当看護師長：秋元 美穂子

☆ IVナース認定者には、認定証と看護部オリジナルシールが配布されます。



名刺サイズの
認定証です



ネームプレート
左上に貼付
オリジナルシール





令和4年3月4日(金)67回生39名の卒業式が挙行されました。

保護者や学校職員が見守るなか、大熊洋揮学校長より1人ひとり、卒業証書が手渡されると、卒業生達は、凛とした姿で受け取っており、医療に向けての決意を改めて感じることができました。

学校長より「初心忘るべからず。看護師を志した時の奉仕の精神と、好きな憧れの職業につける喜びの気持ち、この二つの

初心を忘れずにいて下さい。」と心温まる式辞を頂きました。さらに、在校生お祝いの言葉に続き、卒業生を代表し、井上さくらさんが「これから看護師として三年間の学びを生かし、どのような状況でも患者様を第一に考え、患者様中心の看護を行っていきたい。」と誓いを述べました。

今まで三年間で学んだことを自分の財産とし、今後、医療チームの一員として貢献できるように、日々の看護を大切にしたいと思えます。

これまで、卒業生を支えていただいた皆様方に、心より感謝申し上げます。 3学年担当：三浦 喜子

研修医便り

こんにちは。研修医2年目の浅井美穂です。3月は呼吸器内科で研修させていただいて、指導医の中川先生に日々ご指導を受けております。病棟・外来では看護師さんに助けていただくことも多く、病院スタッフの皆さんに支えられながら日々研修に励んでいます。いつもありがとうございます。

私の出身地は東京都杉並区です。緑や公園が多く、とても住みやすい街です。春は善福寺川緑地の桜でお花見をし、新緑の時期には中杉通りのケヤキ並木で緑のトンネルを、紅葉の時期には黄色いトンネルを見ることができます。ご当地キャラクターは“なみすけ”です。みなさんも東京観光に来た際には、ぜひ一度お寄りください。

臨床研修医：浅井 美穂



うって



皆様こんにちは。研修医二年目の山口と申します。出身は岡山県です。岡山と言われても弘前の方々にとっては多少馴染みの薄い地域だと思うのでこの場を借りて岡山について、とりわけ岡山弁について書いてみます。ただし津軽弁ほどインパクトのあるものではないのでご容赦ください。

今回は標準語だと思って使っていたけれど県外で通じなくて恥をかいた単語をご紹介します。①ぶりをつける→勢いをつける。助走をつける。例文)逆上がりのコツはな、ぶりをよーけつけることじゃ。②うって→習字で筆をグッとするとところ。(逆にうって以外でなんて表現するんですか?)③さし→ものさし。ただし三角定規は含まない。(さし?タイマン?と言われました。)④くらわす→殴る。(岡山の不良はくらわすぞ!!と良く言います。)⑤ちばけな!→ふざけるな!(千葉??怒ってる?みたいな反応をされました。)以上です。今後ともどうぞよろしくお願致します。

臨床研修医：山口 郁

研修医2年目の原です。

臨床研修が始まりあっという間に1年が経ちました。先輩の先生やスタッフの皆さん、何より患者さんから毎日たくさんのご意見を勉強させて頂いております。

私の趣味はギターです。中学生の頃にゆらゆら帝国や andymori に憧れてギターを始めて以来、ライブをしたり、音源を作ったり、学生時代はバンドばかりしていました。新型感染症の流行によってそういった楽しみがなくなり、何か物足りない日々を過ごしておりましたが、最近は自宅で筋トレを始めてみました。扱える重量が少しずつ上がっていくのは達成感があり、それなりに楽しい毎日です。

皆さんも以前の当たり前が恋しく感じたり、鬱々とした気持ちになったりすることがあるかと思いますが、この際思い切って全く別のことを始めてみるのも良いのではないのでしょうか。皆さんが心身ともに健康に過ごされることを心より祈っております。

臨床研修医：原 将馬



外来診療一覽

◆外来医師診療一覽表 (令和4年4月1日～)

診療科	区分	月	火	水	木	金										
循環器内科	午前	加藤和手	藤谷剛	武一太	和島将	太宏	加藤和手	藤谷剛	武一太	和島将	太宏	加藤和手	藤谷剛	武一太	和島将	太宏
	午後	手術	手術	検査	手術	検査	手術	検査	手術	検査	手術	検査	手術	検査	手術	検査
呼吸器内科	午前	亀中	山本	悠英	石山	佳子	亀中	山本	悠英	石山	佳子	亀中	山本	悠英	石山	佳子
	午後	山下	田中	管	相原	智之	相原	智之	相原	智之	相原	智之	相原	智之	相原	智之
消化器内科	午前	松五	木風	明彦	相原	智之	相原	智之	相原	智之	相原	智之	相原	智之	相原	智之
	午後	石樋	黒口	直陽	石五	黒風	正陽	石五	黒風	正陽	石五	黒風	正陽	石五	黒風	正陽
血液内科	午前	山	口新	公患	山	口新	公患	山	口新	公患	山	口新	公患	山	口新	公患
	午後	村	上	宏洋	村	上	宏洋	村	上	宏洋	村	上	宏洋	村	上	宏洋
小児科	午前	敦	上	和志	敦	上	和志	敦	上	和志	敦	上	和志	敦	上	和志
	午後	藤	岡	彩夏	藤	岡	彩夏	藤	岡	彩夏	藤	岡	彩夏	藤	岡	彩夏
消化器外科	午前	柴	田	滋	柴	田	滋	柴	田	滋	柴	田	滋	柴	田	滋
	午後	小	笠	仲	小	笠	仲	小	笠	仲	小	笠	仲	小	笠	仲
呼吸器外科	午前	對	馬	亮	對	馬	亮	對	馬	亮	對	馬	亮	對	馬	亮
	午後	小	田	弘	小	田	弘	小	田	弘	小	田	弘	小	田	弘
形成外科	午前	横	横	一	横	横	一	横	横	一	横	横	一	横	横	一
	午後	引	地	浩	清	野	祐	清	野	祐	清	野	祐	清	野	祐
脳神経外科	午前	中	島	康	中	島	康	中	島	康	中	島	康	中	島	康
	午後	是	手	術	是	手	術	是	手	術	是	手	術	是	手	術
泌尿器科	午前	小	西	栄	小	西	栄	小	西	栄	小	西	栄	小	西	栄
	午後	検	検	査	検	検	査	検	検	査	検	検	査	検	検	査
産婦人科	午前	横	田	恵	横	田	恵	横	田	恵	横	田	恵	横	田	恵
	午後	杉	手	術	杉	手	術	杉	手	術	杉	手	術	杉	手	術
眼耳鼻咽喉科	午前	時	苗	順	時	苗	順	時	苗	順	時	苗	順	時	苗	順
	午後	内	視	鏡	内	視	鏡	内	視	鏡	内	視	鏡	内	視	鏡
整形外科・リハビリテーション科	午前	岩	名	博	岩	名	博	岩	名	博	岩	名	博	岩	名	博
	午後	手	手	術	手	手	術	手	手	術	手	手	術	手	手	術
救急科	午前	入	江	術	入	江	術	入	江	術	入	江	術	入	江	術
	午後	三	村	真	三	村	真	三	村	真	三	村	真	三	村	真
歯科口腔外科	午前	三	村	真	三	村	真	三	村	真	三	村	真	三	村	真
	午後	小	林	恒	小	林	恒	小	林	恒	小	林	恒	小	林	恒
放射線科	治療	佐々木	幸	雄	佐々木	幸	雄	佐々木	幸	雄	佐々木	幸	雄	佐々木	幸	雄
	診断	佐々木	幸	雄	佐々木	幸	雄	佐々木	幸	雄	佐々木	幸	雄	佐々木	幸	雄
特殊外来(予約)	女性専用	佐々木	幸	雄	佐々木	幸	雄	佐々木	幸	雄	佐々木	幸	雄	佐々木	幸	雄
	その他	佐々木	幸	雄	佐々木	幸	雄	佐々木	幸	雄	佐々木	幸	雄	佐々木	幸	雄

※ 学会、出張などにより担当医師が替わる場合があります。
 ※ セカンドオピニオン外来は第2・第4木曜日の14時～16時です。
 ※ 循環器内科、石田医師の診察は13時～16時です。
 ※ 小児科の午前診療受付は10時30分までとなります。
 ※ 大熊医師の診察は14時～16時です。
 ※ 産褥健診は11時30分～12時です。
 ※ 眼科の診察は9時30分からとなります。

お知らせ

患者相談窓口 『患者相談室』のMSW(メディカルソーシャルワーカー)が対応していますので、お気軽にお尋ね下さい。

編集委員会より 当院の広報誌『まほろば』は、地域に信頼され、納得の医療で地域に貢献しつつ、地域と協働して歩む病院づくりを目指し、地域の方々を対象に編集しております。皆さまから病院に対して『不安なことや不満足なこと』のご批判やご指摘 また、『お褒めのことば』を職員一同お待ちしております。